

あした

1月号

# 謹賀新年

今年もよい年でありますように



佐敷城跡から見る初日の出

CONTENTS — もくじ —

- 2 芦北高校を総合的に支援
- 3 立岡選手と橋本選手が表敬訪問
- 4 平成 28 年 新春対談
- 8 人口ビジョン・総合戦略を策定
- 10 マンナンの利用が始まりました
- 11 認知症初期集中支援チーム / 児童手当
- 12 警察署 / 消防署
- 13 イベントカレンダー
- 14 保健センターだより
- 15 芦北に残る文化遺産  
／続 戦後 70 年 残された記憶
- 16 まちのわだい
- 18 町県民税申告のお知らせ
- 20 お知らせ
- 21 J A あしきた高設いちごハウス開所  
／グリーンカーテンコンテスト
- 22 叙勲 / 祝 100 歳  
／あしきたフォトコンテスト入賞作品  
／絵手紙、パッチワーク
- 23 書道 / 出生・おくやみ
- 24 芦北うたせマラソン出場者募集  
／星野富弘美術館だより

今月の表紙「佐敷城跡から見る初日の出」

天候に恵まれた今年の元旦、佐敷城跡には 50 人を超える人たちが集まり、初日の出を拝んでいました。今年もよい年でありますように。

人口のうごき (H28. 1. 1 現在) ( ) 内は前月比

|        |         |       |
|--------|---------|-------|
| 人 口    | 18,455人 | (-25) |
| 男      | 8,681人  | (-15) |
| 女      | 9,774人  | (-10) |
| 65 歳以上 | 7,278人  | (+ 8) |
| 世 帯 数  | 7,438世帯 | (- 4) |

Pickup NEWS

## 生徒数の確保と魅力向上を目指して 芦北高校を総合的に支援

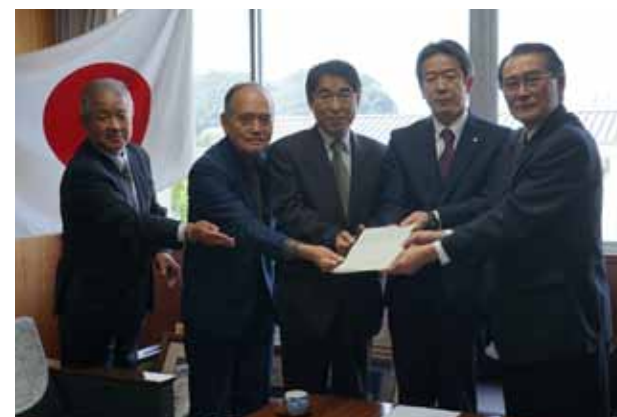
近年定員割れが続いている芦北高校。現在、県教育委員会による再編対象校にはなっていないが、さらなる定員割れが続けば再編の対象となる恐れがあります。葦北郡内唯一の高校が無くなった場合、地域活力の低下や人口の流出、町外通学が増えることによる保護者の経済的負担増など多くの影響が考えられます。

### ▼主な支援内容（平成 28 年度から予定）

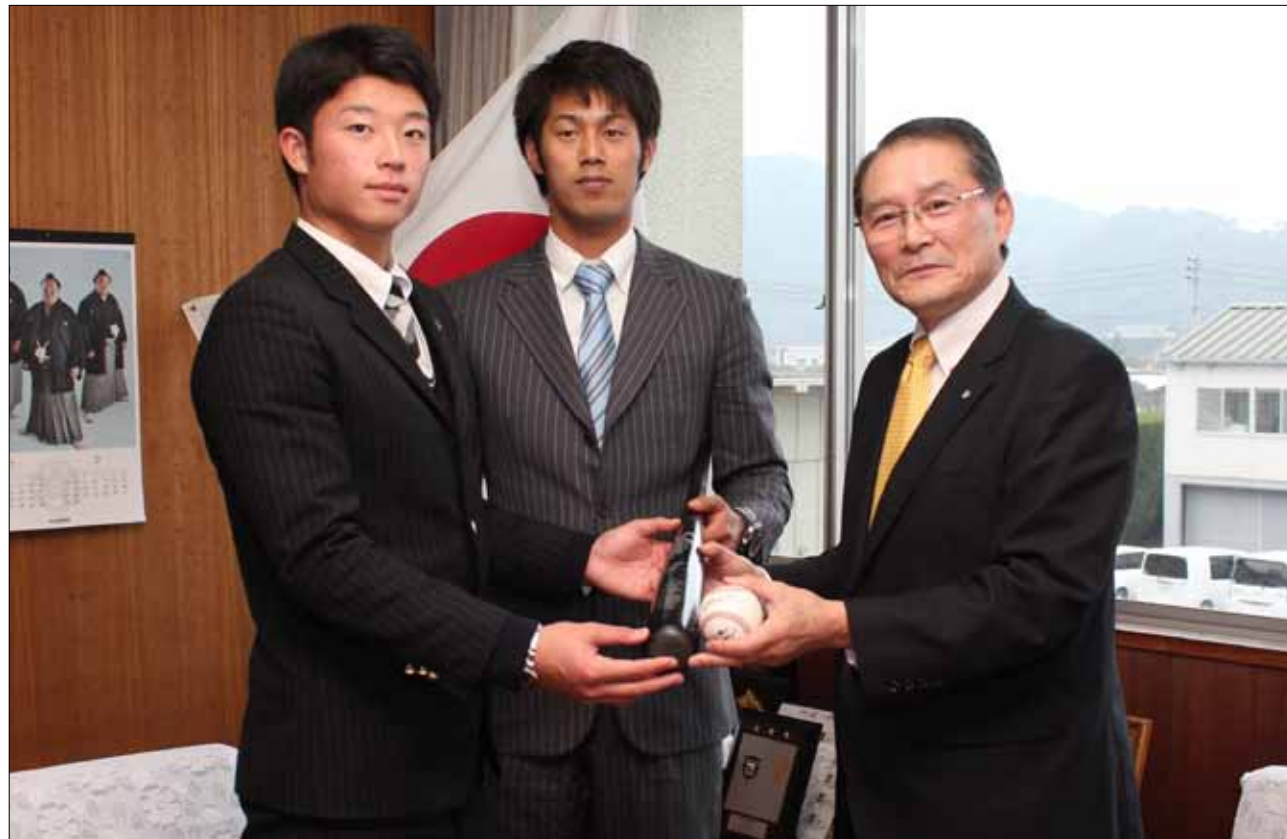
- ◎教科書購入費の全額補助
- ◎入学金の全額補助
- ◎資格試験、大学受験料補助
- ◎海外研修支援補助
- ◎レベルアップ講座開催支援補助 など

## 芦北高校と同校支援者が 支援に関する要望書を提出

12 月 3 日、芦北高校の古田陽一校長と同校同窓会の一村幸満会長、芦北高校を支援する会の中原豊徳会長などが芦北町役場を訪れ、竹崎町長に芦北高校の支援に関する要望書を手渡しました。



写真左から芦北高校を支援する会の中原豊徳会長、西忠温顧問、芦北高校同窓会の一村幸満会長、芦北高校の古田陽一校長、竹崎町長



昨シーズン使用したバットとサインボールを竹崎町長に手渡す立岡選手（写真中央）と橋本選手（写真左）

## 立岡宗一郎選手 〔田浦中〕 橋本篤郎選手 〔出身〕が表敬訪問

読売ジャイアンツの立岡宗一郎選手と今年からの入団が決まった橋本篤郎選手が 1 月 5 日、芦北町役場を訪れ、竹崎町長を表敬しました。

立岡選手は 2009 年、ソフトバンクホークスに入団し、2012 年ジャイアンツに移籍。2015 年のシーズンでは規定打席数には達しませんでした。打率は 3 割を越え、1 番バッターに定着するなど、チームを引っ張る存在として活躍しました。

橋本選手は立岡選手と同じ田浦中から鎮西高校に進み、本格派左腕ピッチャーとして活躍。昨年 10 月のドラフト会議でジャイアンツから育成枠で指名され入団が決まりました。

立岡選手は「チームとしても個人としてもさらに上を目指していきたい」と意気込み、橋本選手は、「子どもたちに夢や希望を与えられるような選手になりたい」と抱負を語りました。



田浦南クラブの児童とキャッチボールをする立岡選手

立岡選手は 12 月 30 日、旧小田浦小グラウンドで少年野球チームの田浦南クラブの子どもたちと交流しました。田浦南クラブは、立岡選手が小学生時代に在籍していたチーム（当時：海浦クラブ）で、里帰りの度に訪問し交流するなど、子どもたちに夢を与えています。



# 平成 28 年 新春対談

芦北町議会議長  
寺本修一

芦北町長  
竹崎一成

昨年と合併後の10年間を振り返って

竹崎町長

あけましておめでとうございます。  
あつという間の1年間でしたが、次の10年の方向を示す芦北町総合計画がスタートし、次へのしつかりとした1歩を踏み出すことができました。10周年を記念して諸行事を開催してきましたが他市町村ではなかなかできないようなことを「個性の光るまち」として取り組もうという思いでやってきました。1月の合併式典では多くの町民の皆さんと喜びを共有できる機会となりましたし、3月の「のど自慢」や7月の「なんでも鑑定団」などでも10周年に華を添えることができたと思います。

寺本議長

新年おめでとうございます。

昨年を振り返るとスポーツ面では藤井瑞希杯バドミントン大会、文化面では竹田恒泰先生や三浦雄一郎先生の講演などもありましたね。また、昨年の世相を表す漢字として「安」が発表されましたが、「安全・安心のまちづくり」、安定した町政という意味でも本町としてもふさわしい漢字であったと思います。

竹崎町長

合併前の宿題を解決できたことは印象に残っています。特に議長が言われたように合併を機に水害常襲地帯への排水機場整備は一気に進めることができました。

田浦と芦北との合併は規模としてちょうどよかったのではないのでしょうか。地方自治体には時代に合った適度な面積・人口規模があると思います。明治初期には全国に7万余の自治体がありました。

寺本議長

そうですね。その後合併を重ねて、明治中期の大合併では2万、昭和の大合併で4千、平成の大合併で1718にまでなりました。明治の合併は人が歩ける、昭和の合併は自転車で行ける、平成の合併は車で、それぞれ30分〜1時間程度で移動できる範囲がちょうどいい自治体の規模のように感じます。

―地方創生の動きが加速しています。

竹崎町長

以前から「地方の時代」と言われてきましたが、国がようやく地方と正面

竹崎町長

合併後の10年について振り返ると、火縄銃一斉射撃のギネス世界記録達成や大相撲芦北場所などのほか、出来事が多かったので割愛しますが、そもそも合併は難産でありました。どのような形で合併するか話し合う合併協議会では大変長い時間をかけて議論しました。現在、合併して苦労している自治体が多い中で、本町では合併初期にありがちな混乱もなく、各種団体の合併もうまくいきました。行政を人間の体に例えると、芦北町は健康体を保っていると言えると思います。

寺本議長

合併10年で、さまざまな課題の解決が進んだと思います。田浦でも排水機場の整備や水道の宮田配水池の整備などが行われました。



小田浦排水機場（平成22年）

から向きあい「地方創生」という名のもと政策展開することになりました。地方がダメになると国そのものもなくなる。今後各施策の推進に弾みがつく形になればと思っています。

全国的に高齢化、少子化が進んでいます。少子化については国全体よりも芦北町の特殊出生率が高いわけですが、子どもが成長したとき、働く場がなく外に出ていかざるを得ない現状です。雇用の確保と合わせ、自ら仕事を作っていく必要があります。

町では「未来につなげる芦北町農林漁業振興基本条例」を制定し、農林水産業を基幹産業と位置付けています。中でも農業は命を支える最も重要な分野です。稼げる第1次産業を目指すなければいけません。

寺本議長

芦北町は空気や水がきれいな自然豊かなところです。若者たちにとっても、ここで暮らしていただけるだけの稼ぎがあれば、非常に魅力ある地域だと感じるのではないのでしょうか。

竹崎町長

豊かさにも経済的豊かさ、精神的豊

かさなど様々なものがあります。贅沢な暮らしをするために働くということだけが幸せではないということですね。お金だけではない経済性を超える「豊かさ」の分野が大切だと。

この「豊かさ」というのは時代によって求められるものが変わります。今は「安全・安心」だと考えます。安心は安全があってもたらされるものです。安全というのは概念が大きくて、我々の生活の全体を包むものです。犯罪や社会的な問題、交通、災害、福祉、食や健康・・・安全というのはすべての個々の政策の傘になるわけです。

― 芦北町人口ビジョンと総合戦略が策定されました。

竹崎町長

人口減少に対しては危機感を持って対処することが必要ではありますが、地方に限らず日本全体で人口が減少傾向にありますので、この速度を遅くすること、交流人口を増やすことが大事だと思います。

交流人口を増やすということは町に關心のある人を増やすということです。関心を持ってもらうために町の個性や

地域資源を磨き、どんどん発信していきます。



岬の御塩などの特産品開発

寺本議長

昨年は議会で、人口が1万人を切った北海道の夕張市を視察しました。そこを見て感じたのは人口が減っても、残った人がいかに元気でいい町にすること、ということが大切だということです。私には持論がありまして、縄文時代や弥生時代にも、その時代なりの文化的な生活をしてきたのだと思います。人間というのはその時々によってその時代をつくっていく能力があります。地方自治体の消滅論などがありますが、その計算どおりにはならないと思います。

竹崎町長

消滅論は危機感を訴えるためのものだと思います。実際、芦北町も人口が減っていて「これじゃいかん」とい

う意識は我々みんなが持っているわけです。そういう危機意識をもって踏ん張っていけば消滅することはありえないのではないのでしょうか。

寺本議長

行政というのは農業でいえば肥料や農薬ではないでしょうか。土壌を作って食物が健全に成長できるようにお手伝いをするのがその役目です。なんでも行政に頼るのではなく、行政を潤滑剤として使い、自らの暮らしは自らが豊かにしていく。町民にもそういった意識が求められると思います。

竹崎町長

自分たちの地域のことは自分たちでやろうというのが地方自治の本当の姿です。

寺本議長

すでに古石や大岩、告地区など山間地域から、そういう意識のもとに地域おこしが進んでいます。

竹崎町長

非常に喜ばしいことです。近年は湯町や計石、田川、丸米地区などでも地域住民や移住者などによる活動が活

性化してきました。

寺本議長

芦北高校の存続に関する町の支援についてとてもいいことだと思います。すぐに成果は表れないかもしれませんが、芦北高校自体にも魅力ある学校になるように努力してもらえば必ず成果が出てくるでしょう。



竹崎町長

芦北高校は今の日本に必要な不可欠な福祉、農業、林業を学べる特色のある学校です。芦北高校の卒業生は全国で活躍していて、林野庁に行くと林野庁長官から「芦北高校からは我が国の林業を担う人材をたくさん輩出してもらっています」と言われます。

― 町議会では昨年議会改革特別委員会が設置されました。

寺本議長

2元代表制で町長と議会があるわけですが、議会の権能強化と議員の資質向上を図り、住民の負託に応えられるような議会にしていかなければ、成り手も少なくなります。できることから自ら改革をしていかなければならないと考えています。行政と議会が町政の両輪として機能することが町の発展につながると思います。



竹崎町長

町議会が取り組まれる議会改革については賛意を表したいと思っています。

議員は国会議員にしても地方議員にしても、大きい小さいにかかわらずそれぞれ重大な決意と責任をもって活動しているわけです。そういう観点からも議会の効率化とか議員報酬のあり方などの議論があると思いますが、議員となった人の責任の重さからみて、政治活動をしなが生活していけるだけの報酬は必要だと思います。若い人からも議員を目指す人がもつと出てきてもいい。

寺本議長

町の政策について執行部から提案を受け最終的に決定するのは議会でありますので、最終責任は議会が負うべきであると考えます。そういう自覚を持った議会、また議員にならなければなりません。現在の任期中、今後2年間でできることから改革をすすめていきたいと思っています。

― 今年夏から18歳からの選挙権が始まります。

竹崎町長

政治は生活そのものですので、実学を学ぶ必要があると思います。大人の

自覚をもつということを学校や家庭、地域社会でも言うていく必要があります。また大人も公民という意識を持って再学習しなければ、子どもたちに説明することができないですね。

寺本議長

町議会としては子どもたちにも議会の傍聴なり模擬議会などをしてもらい、青少年に関心を持ってもらうことが必要かなど。小中学生から自分たちの町は自分たちで作るんだという意識を持つてもらわなければなりません。そういうことに取り組んでいければいいと思います。

竹崎町長

私もまずは関心を持つってもらうことが大事だと思いますので、そういった議会の取り組みに期待しております。

― 新年の抱負についてお聞かせください。

竹崎町長

同じ芦北町という「床」を一緒にする町民の皆様が、一丸となって同じ目標、つまり豊かな地域社会の実現に取

り組むという意味を込め、今年の抱負を「同床同夢」としました。これからも地域間競争に打ち勝つ、抜きんであるような政策を打ち出していきたいと思っています。

寺本議長

議会としては議会の活性化を進め、これは政治の基本であると思っていますが「日々好日」、町民の皆様にとって一日一日が素晴らしい日となるように、町と連携を深めながら努力していきたいと思っています。

同床同夢

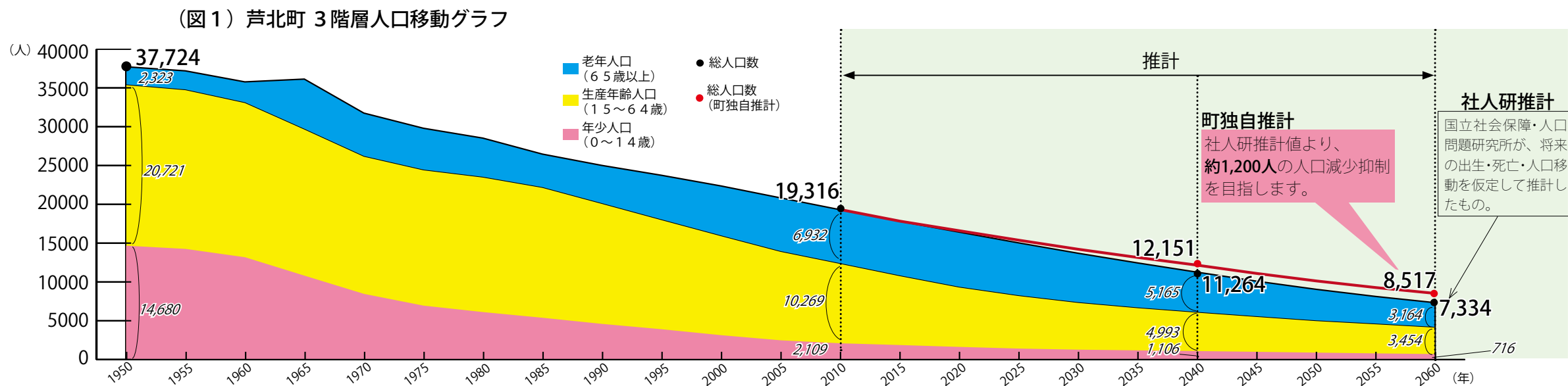


日々好日

# 芦北町人口ビジョン・総合戦略を策定

国の「まち・ひと・しごと創生法」の施行により、人口ビジョン及び総合戦略を策定しました。

**人口ビジョン**  
「人口ビジョン」とは、芦北町の人口の現状と将来展望を示すものです。



## 人口減少による影響とは？

人口減少により地域経済が縮小し雇用の場が減少すると、さらなる人口の減少につながります(図2)。また、人口減少は町の姿にも大きな影響を与えます(集落・コミュニティ活動の機能低下、商店がなくなる、公共交通の縮小、学校の廃校、森林・農地の荒廃など)。

## 芦北町のこれから

社人研の推計に対し、芦北町では、2040年には12,151人(社人研推計値に対し887人増)、2060年には8,517人(同1,183人増)の人口維持と人口構造の若返りを目指しています。

これを実現するために3つの目標を掲げ、住民の皆さんと一体となって人口減少対策に取り組みます。

働く場を確保し、青年層の人口流出を抑制する

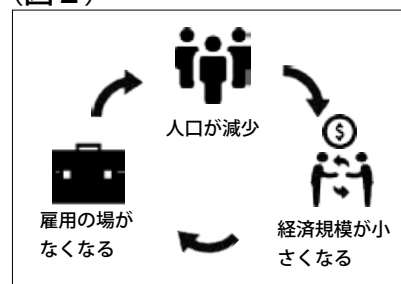
子育て世代の転出の抑制と転入を促進する

集落・コミュニティ単位での「移住・定住促進運動」の推進

## なぜ人口が減少しているの？

- 転入してくる人より転出する人のほうが多くなること(社会減)が続いているためです(特に進学・就職期の15～24歳の転出が多くなっています)。
- 出生率の低下と母親世代の人口の減少により、出生数が減少しているためです。芦北町の出生率は1.78(2012年現在)です。
- 生まれる人よりも亡くなる人の方が多くなること(自然減)が続いているためです。

(図2)



## 総合戦略

「芦北町人口ビジョン」をふまえ、今後5年間の重点的に取り組むべき施策を示した「芦北町総合戦略(芦北町まち・ひと・しごと創生総合戦略)」を策定しました。

4つの基本目標のもと施策を実行します。

### 活力と雇用をつくる

- つくる、売る、農林業の推進
- 学び、育て、売る漁業の推進
- 企業と連携した「芦北ブランド」の実現
- 芦北高校と連携した地域活力の維持

### 地域の魅力をつくる

- 観光産業を柱とした地域の魅力づくり
- 移住、定住支援による地域の活力づくり

### 安心して産み育てる環境をつくる

- 結婚や出産に向けた環境の充実
- 子育て環境の充実

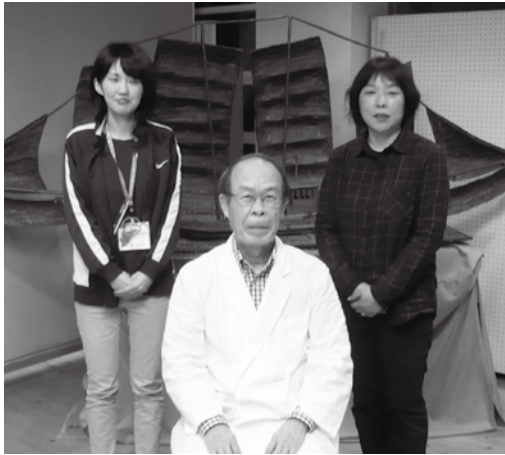
### 暮らしを支える基盤をつくる

- 住宅地の確保・整備
- 新たな流れをつくる環境整備
- 安全・安心な暮らしをつくる環境整備

次号では、人口ビジョン・総合戦略に関連した事例や、まちの声を紹介します。

＊相談・問い合わせ先  
芦北町地域包括支援センター（きずなの里内） ☎（８６）２２７０

《私たちが支援します》



相談は無料です。  
一人で悩まずご相談ください。

① 認知症の診断を受けていない人、  
または治療を中断している人  
② 医療サービスや介護サービスを  
利用していない人  
③ 何らかのサービスは受けている  
が認知症による症状にどのよう  
に対応してよいか困っている人

認知症は病気であり  
早期発見・早期治療が重要です。

こんなことはありませんか？  
○周りの人から「いつも同じことを聞く」、「物忘れがある」などと言われる。  
○今日は何月何日か分からない時がある。  
○これまで楽しんでいたことが楽しめなくなった。

認知症初期集中支援チームとは  
本人またはその家族、民生児童  
委員、ケアマネージャーなどから  
相談を受け、認知症が疑われる人  
やその自宅を訪問し、必要な支援  
などを行う専門職のチームです。

対象となる人は

自宅で生活する40歳以上の人で、  
認知症が疑われる人や認知症の症  
状があり次の①～③に該当する人

1月から  
認知症初期集中支援チームの活動が始まります

## 1月から個人番号（マイナンバー）の利用が始まりました

個人番号が必要な手続きでは①個人番号の確認と②本人確認が必要になります。

### ①個人番号の確認

通知カードまたは個人番号付きの住民票など



※通知カードなどは本人が確認できるものと一  
緒に窓口にお持ちください。

### ②本人確認

運転免許証、パスポート  
または身体障害者手帳など



※顔写真がないものは2種類以上の本人と確認で  
きるものが必要です。  
(例：国民健康保険者証と年金手帳)  
※税に関する事務の場合はどちらか1つ

個人番号カードがあれば、これ1枚で個人番号の確認と本人確認ができます。



個人番号カードを取得するには申請が必要です。申請方法について  
は通知カード送付時に同封されていたパンフレットをご確認ください。  
すでに申請されている方には、順次ハガキでお知らせしますのでし  
ばらくお待ちください。

◎本人の代理人が手続きなどをする場合は

①代理権の確認（委任状など）＋②代理人の身元確認＋③本人の個人番号の確認が必要になります。  
事前に担当係に問い合わせください。

◆個人番号を求められる手続きには主に次のようなものがあります。

手続きでの添付書類（所得証明、住民票など）を省略できる場合があります。  
詳しくは担当係に問い合わせください。

| 担当課   | 手 続 き                                     | 問い合わせ            |
|-------|-------------------------------------------|------------------|
| 住民生活課 | 住民票・戸籍（転入・転出・転居）などの手続き                    | 総合窓口係（内線144）     |
|       | 国民健康保険、後期高齢者医療の加入・喪失・変更などの手続き             | 医療年金係（内線141・142） |
|       | 介護保険料の減免、介護認定申請などの手続き                     | 介護保険係（内線146）     |
|       | 母子健康手帳（妊娠届出）などの手続き                        | 保健センター ☎（86）0200 |
| 福祉課   | 各障害者手帳交付申請、障害福祉サービス申請などの手続き               | 障害者福祉係（内線153）    |
|       | 老人ホーム入所申請などの手続き                           | 高齢者福祉係（内線153）    |
|       | 児童手当認定申請、保育所入所申込、子ども医療費受給者証交付申<br>請などの手続き | 児童家庭福祉係（内線154）   |
|       | 生活保護の申請、特別弔慰金請求などの手続き                     | 社会福祉係（内線151）     |
| 建設課   | 町営住宅入居申込などの手続き                            | 住宅係（内線237）       |
| 税務課   | 町・県民税申告書、給与支払報告書の提出などの手続き＊                | 住民税係（内線122）      |
|       | 軽自動車税・固定資産税の減免申請、償却資産申告書などの手続き            | 固定資産税係（内線125）    |

＊平成28年分以降の所得に係るものから適用

## 「児童手当」の申請をお忘れなく 支給には手続きが必要です

▶支給の対象となる人

0歳から中学校修了までの子どもを養育する人  
※公務員の場合は勤務先から支給されます。

▶手続き

該当すると思われる人は役場福祉課で手続きをお  
願いします。すでに受給している人で住所や振込  
口座の変更があった人も手続きが必要です。

▶手当の金額（月額・児童1人あたり）

| 区 分                | 金額      |
|--------------------|---------|
| 0歳～3歳未満            | 15,000円 |
| 3歳～小学校修了前（第1子・第2子） | 10,000円 |
| 〃（第3子以降）           | 15,000円 |
| 中学生                | 10,000円 |

保護者の所得が所得制限限度額以上の場合は一律5,000円

▶所得制限限度額

| 扶養している親族の数 | 所得制限限度額 |
|------------|---------|
| 0人         | 622万円   |
| 1人         | 660万円   |
| 2人         | 698万円   |

扶養している親族が1人増えるごとに38万円を加算

▶支給時期

毎年2月、6月、10月にそれぞれ前月分までの  
手当が支給されます。

＊申請・問い合わせ先

福祉課 児童家庭福祉係  
☎（82）2511（内線154）

事件・事故は110番

芦北警察署

☎(82)3110



110番は「緊急時の通報用」です！正しい利用をお願いします

■いたずら電話は絶対にやめてください

いたずら電話や不要な電話により、緊急の通報ができなくなり、事件・事故の解決や人の生命・身体に関わる大きな障害となります。いたずら電話は絶対にやめてください。

■110番通報するときは

警察官が早期に現場へ駆けつけることができるよう、事件・事故が発生したら直ちに通報してください。110番通報は、どの地域からかけても全て警察本部につながります。場所などがわかるように、次の要領で落ち着いて話してください。

■通報時に注意すること

○運転しているときは必ず停車してから通報してください。  
○県境付近では他県の警察につながる場合がありますが、転送されますので電話を切らないでください。

■警察への相談電話は警察相談電話(☎9110)へ

相談事や照会などのご用件は、警察相談電話(☎9110)または最寄りの警察署に電話してください。

※☎9110は、プッシュ式の電話でしか使えません。ダイヤル式の電話からは「096-1383-9110」または最寄りの警察署に電話してください。

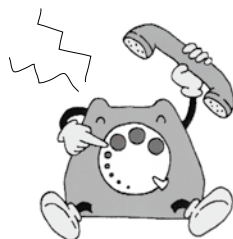
○なにが…何があったか

(事件か、事故か)

○いつ…何時ごろあったのか

○どこで…発生した場所や目印

(住所、近くの建物、電柱の番号など)



警察への連絡先

- 事件・事故などの緊急通報 110番
- 警察への相談 ☎9110 (プッシュ式) 096-383-9110 (ダイヤル式)
- FAX 110番 096-382-2110
- メール 110番 kumamoto-police110@deluxe.ocn.ne.jp

火事と救急は119番

芦北消防署

☎(82)4731



ベランダやバルコニーからの火災に気をつけましょう！

近年、ベランダ・バルコニーを出火箇所とする、たばこを原因とした火災件数が増加しています。

消したつもりで吸い殻をゴミ箱に捨てゴミくずに着火した事例や、灰皿に大量の吸い殻をためていたため、残っていた火種が他の吸い殻に着火した事例など、火災の原因の多くが『消し忘れ』による不注意です。

また、特有なものとして、強風によりたばこの火種や吸い殻が落下したり、ベランダからのポイ捨てによって出火することもあります。

■ベランダ・バルコニーからのたばこ火災を防ぐために

- 水を張った灰皿を用意し、完全に消火しましょう！
- 灰皿に吸い殻をためず、こまめに捨てましょう！
- 周囲に可燃物がないことを確認しましょう！
- 風が強い日はたばこの火種が飛び、火災となるかもしれません。喫煙はさけましょう！



| 日                                                               | 月                                                        | 火                                               | 水                                               | 木                                                                       | 金                                         | 土                                         |
|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| <b>芦北町イベントカレンダー</b><br>1月21日～2月27日<br>※日程は変更になることがあります □内は関連ページ |                                                          |                                                 |                                                 | <b>1月 21</b><br>健康づくり出前講座<br>(社会教育センター)<br>まちだより<br>デコボンキッズ<br>(保健センター) | <b>22</b>                                 | <b>23</b>                                 |
| <b>24</b><br>漁協朝市初売り<br>6:45～<br>(芦北町漁協)                        | <b>25</b>                                                | <b>26</b><br>イキイキ男性のための健康教室<br>(きずなの里)<br>まちだより | <b>27</b><br>健康づくり出前講座<br>(東部保健福祉センター)<br>まちだより | <b>28</b><br>デコボンキッズ<br>(保健センター)                                        | <b>29</b>                                 | <b>30</b>                                 |
| <b>31</b>                                                       | <b>1</b>                                                 | <b>2</b>                                        | <b>3</b><br>健康づくり出前講座<br>(大野構造改善センター)<br>P16    | <b>4</b><br>デコボンキッズ<br>豆まき(要申込)<br>(保健センター)                             | <b>5</b>                                  | <b>6</b>                                  |
| <b>7</b>                                                        | <b>8</b><br>星野富弘美術館「星野富弘の詩画と第9回詩画公募入賞作品展」<br>(～5月8日) P24 | <b>9</b>                                        | <b>10</b>                                       | <b>11</b><br>建国記念の日                                                     | <b>12</b><br>年金出張相談<br>(役場3階会議室)<br>まちだより | <b>13</b><br>男性料理教室<br>(活性化センター)<br>まちだより |
| <b>14</b>                                                       | <b>15</b><br>町民税申告受付開始<br>(～3月15日) P18                   | <b>16</b>                                       | <b>17</b><br>文化財研修会<br>(社会教育センター)<br>まちだより      | <b>18</b><br>デコボンキッズ<br>(保健センター)                                        | <b>19</b><br>3歳児健診<br>(保健センター)            | <b>20</b>                                 |
| <b>21</b><br>芦北うたせ杯<br>ジュニア空手道大会<br>(しろやまスカイドーム)                | <b>22</b><br>離乳食教室<br>(保健センター)                           | <b>23</b>                                       | <b>24</b>                                       | <b>25</b><br>デコボンキッズ<br>(保健センター)                                        | <b>26</b><br>3～4カ月児健診<br>(保健センター)         | <b>27</b>                                 |

図書館休館日

【社教センター】2月7日(日)、11日(木・祝)

【田浦図書室】1月25日(月)、2月8日(月)、22日(月)

田浦子育て支援センター 行事予定(2月)

- 1日(月) 鬼のお面作り
- 3日(水) 豆まき
- 10日(水) クッキングをしよう
- 23日(火) 身体測定・誕生会
- 24日(水)～26日(金) ひな人形作り



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日  
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

\*問い合わせ先 田浦子育て支援センター  
☎(87)0034

児童館からのお知らせ(2月の行事)

《芦北児童館》 ひな人形づくり  
とき 2月13日(土)午後1時30分～  
対象 だれでも

《湯浦児童館》 おひな様とはし置きづくり  
とき 2月11日(木・祝) 午後2時～  
対象 だれでも 持ってくるもの ハサミ  
※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時～午後5時(月曜日休館)  
\*問い合わせ先  
芦北児童館 ☎(82)3036  
湯浦児童館 ☎(86)0074

## 保健センターだより

＊問い合わせ先  
保健センター

☎(86)0200

### 輸血を支えているのは善意の献血です

病気や事故の治療に使われる血液は献血によってまかなわれています。皆さまの善意の献血をお待ちしています。

【芦北町の次回献血予定】期日…3月11日(金) 場所…芦北町役場

献血は熊本市の日赤プラザ献血ルーム(日・祝定休)、下通り献血ルーム(金曜定休)、移動献血車でできます。

## いのちをつないだ献血

「献血をしてくれた人たちにありがとうの気持ちを伝えたい」と小児ガンと闘ったある男の子のお母さんが献血ルームにメッセージを残されました。

《献血ルームの落書帳に》

私の4歳の長男は小児ガンです。10ヶ月の闘病生活の末、亡くなってしまいました。その間、皆様の献血のおかげで安心して治療を受ける事ができました。本当にありがとうございます。

あの子は輸血されると元気になる事を知っていて『アンパンマンのエキスだ〜』と言っていました。

一時は毎日のように輸血させて頂きました。輸血が必要な時『今、足りないので待っていてください』と言われ、祈るような想いで待っていた事もありました。届いたときは、本当に嬉しかったです。献血して頂きました皆様になんてお礼を言ったらいいのか。

ありがとう！ ありがとう！

医療スタッフと皆様のおかげで生きながらえる事ができてどんなに《ありがとう》と言っても足りません。

今でも病院では、多くの子供たちが輸血を待ってます。これからも献血をお願いします。 もちろん私も来ます。子供たちの笑顔が消えませんようにと祈ってます。

(原文ママ)

キミに救えるいのち 「はたちの献血キャンペーン」 実施中 2月29日まで

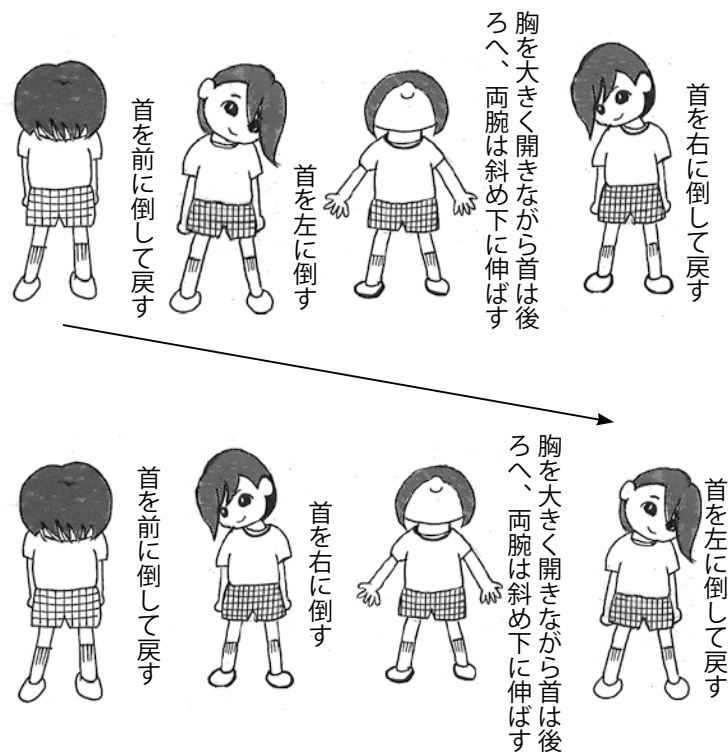
連載

あしきた健康体操  
ワンポイントレッスン

『出逢い』⑥

### ⑥首のストレッチ

首や肩のこりを改善します。



胸を大きく開きながら首は後ろへ、両腕は斜め下に伸ばす

胸を大きく開きながら首は後ろへ、両腕は斜め下に伸ばす

首を右に倒す

首を右に倒す

首を前に倒して戻す

首を前に倒して戻す

## 健康づくり 出前講座

ドクター森のとっておきの話 Part 2  
「睡眠と健康～高齢者にとって良い睡眠とは～」

▼日時 2月3日(水) 午後2時30分～4時  
▼場所 大野構造改善センター  
▼講師 竹本医院院長 森健一郎氏  
▼申込期限 2月1日(月) ▼申込先 保健センター

## 続 戦後70年 残された記憶 ③

### 「アルバムを通して知る父の姿」

宇ノ木瑞代さん  
(小田浦2)



宇ノ木瑞代さんの父重松瑞男さんは戦時中陸軍航空隊のパイロットでした。戦後70年となった昨年、宇ノ木さんの自宅で見つけた瑞男さんのアルバムには、当時の訓練の様子や菊池飛行場の編隊飛行の様子などが写されています。

▶宇ノ木瑞代さんの父重松瑞男さん



▶アルバムに残る菊池飛行場での編隊飛行の様子。「キクチ」のチの中心が重松さん操縦の機体(矢印で表示)

今回紹介するのは海浦地区にある「鬼塚古墳」です。古墳とは3世紀終わりから7世紀にかけての約400年間に数多く築かれた権力者たちのお墓のことで、この時代のことを古墳時代といいます。鬼塚古墳は芦北幼稚園の裏手にある個人所有のみかん山にあります。表面の土が流出し、内部の石室がむき出しになるなど、本来の形をとどめていませんが、円墳であつたと想像されます。



鬼塚古墳

有力者に従った人たちの群集墳の可能性があります。田浦には今回紹介した鬼塚古墳のほか丸山古墳とセベツ古墳群があります。どれも海岸線沿いの丘陵地に築かれているので、この地域の有力者が海と関わっていたことが想像できます。海岸線沿いのみかん山などで不自然に土が高く盛り上がった丘や巨石がきれいに組まれたものを見かけたときは、それはもしかすると古墳なのかもしれません。

築かれた年代や被葬者など詳しいことは分かっていません。地表にあらわになっている石室をみると、大型の自然石を使って組み上げられていることから、横穴式石室ではないかと思われます。九州では6世紀頃がその普及期であつたことから、鬼塚古墳も6世紀から7世紀の古墳時代後期に築かれたものと考えられます。

古墳時代後期はそれまでの豪族層に加え、各地に小規模な群集墳が築かれ、地域の有力な農民も埋葬されたと考えられています。

鬼塚古墳の近くにはセベツ古墳群があり、鬼塚古墳に葬られた

＊問い合わせ先  
生涯学習課 文化振興係  
☎(87)1171(内線145)



清掃活動を行う参加者の皆さん

## みんなで町をきれいに

障害者の社会参加と障害に対する理解を深めることを目的に「芦北郡手をつなぐ育成会」の主催で、12月5日、クリーン作戦が行われました。障害者週間に合わせて毎年行われているもので、今回で24回目。障害者団体や地域住民、保育園児などが参加し、芦北町役場周辺を3コース（約1km、3km、4kmの各コース）に分かれ、ごみ袋を手に周辺を歩きながらごみを拾いました。

## 古民家に流れるハーモニー

古石の農家民宿「縁（えにし）」で12月19日、地元ゆかりの夫婦アーティスト「JINN AND KUMI」のライブが行われました。訪れた観客約40人は地元の食材で作った手料理を味わいながら古民家に流れるハーモニーに聴き入りました。このライブは地域の青年や移住者などで行く「みんなde縁（えにし）実行委員会」が水俣芦北地域振興財団の助成を受けて行ったものです。同実行委員会では1月23日から31日まで、同民宿で写真展を開催する予定です。

◎写真展「めぐり」(写真：児島由季子) 自宅出産で生まれてきた赤ちゃんとその家族の出産の写真展 入場無料



古民家で歌う JINN AND KUMI ライブの様子



カキ小屋で芦北産マガキを味わう家族連れ

## 芦北産マガキのカキ小屋盛況

芦北町漁協のカキ小屋が12月から始まり、週末にはにぎわいを見せています。計石の観光うたせ船休憩所前に設置されたテント内では新鮮な芦北産マガキが炭火焼きされ、香ばしい匂いが立ち込めていました。

芦北町漁協では1市2町と県でつくる水俣・芦北地域雇用創造協議会と連携し、マガキの試験養殖に取り組んでいて、今年度から本格的に養殖を開始しました。

今シーズンは2月21日まで毎週日曜日限定でカキ小屋をオープンする予定です。

(営業時間：毎週日曜日 午前10時～午後3時)



家族連れなどでにぎわうクリスマスマルシェの会場

## クリスマスマルシェで特産品PR

12月26日、ベイサイド芦北と隣接する芦北農村公園でクリスマスマルシェが行われ、地元の農林水産物や加工品などが販売されました。

会場には芦北産マガキや大野産のそばなど特産品を販売する出店が並び、家族連れなどでにぎわいました。ステージでは熊大生によるアカペラ公演やくまモンがサンタクロース風に仮装して登場し、会場を盛り上げました。

## 笑顔でつなぐタスキ 芦北駅伝

芦北駅伝大会が12月6日に開催され、学校や職場などで結成された24チーム（小学校の部12チーム、中学校の部4チーム、一般・高校の部8チーム）が女島活力推進センター周回コースでタイムを競いました。日頃の練習の成果を発揮し全力を尽くす児童・生徒と笑顔でタスキをつなぐ一般参加者に向け、沿道からは大きな声援が送られました。



小雨の降る中、笑顔でタスキリレーする参加者

## 目指せJリーガー あしきたフットボールデー

プロサッカー選手とサッカーを楽しむ「あしきたフットボールデー」が12月27日、芦北高校グラウンドで行われ、地域の5歳児から中学生まで約100人が参加しました。このイベントにはロアッソ熊本の黒木晃平選手と坂元大希選手、松本山雅FCの鐵戸裕史選手が来場しました。3選手はサッカー教室やミニゲームなどを通じて子どもたちと交流。ボールやスパイクなどが当たる抽選会や選手への質問コーナーも設けられました。町サッカー協会の元山秀志会長は「この中から将来のJリーガーが誕生することを期待しています」と話しました。



プロサッカー選手とミニゲームをする子どもたち



お相撲さんに負けないぞー

園児たちが熱戦

七浦ちびっこ相撲大会

第6回七浦ちびっこ相撲大会が12月6日、交流センターで行われ、町内外の園児が熱戦を繰り広げました。大会後は芦北合宿中の大相撲尾上部屋力士との交流も行われました。

《成績（町内関係のみ）》

【団体戦】

年長（5歳児）優勝 芦北保育園A

年中（4歳児）優勝 田浦保育園

年少（3歳児）3位 計石保育園

3位 田浦保育園

計石保育園

【個人】

年長 優勝 戸田勇翔（計石保育園）

年少 優勝 山本瑠菜（田浦保育園）

3位 池田好輝（芦北保育園）



12月に芦北合宿を行った尾上部屋の尾上親方（写真右）から子ども用のまわし40本が町相撲協会に贈られました。贈られたまわしは、七浦ちびっこ相撲大会などで活用されます。



熱戦を繰り広げる園児

# 平成 28 年度 町県民税申告受付日程

| 月日          | 地区名                    | 受付時間               | 申告会場                 | 月日          | 地区名             | 受付時間               | 申告会場                          |
|-------------|------------------------|--------------------|----------------------|-------------|-----------------|--------------------|-------------------------------|
| 2/16<br>(火) | 海浦                     | 午前 9 時 30 分<br>～正午 | 地域活性化センター<br>2 階大会議室 | 2/29<br>(月) | 米田・丸山           | 午前 9 時 30 分<br>～正午 | きずなの里<br>トレーニング室              |
|             | 井牟田・波多島                | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                      |             | 湯東・湯北<br>豊岡     | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/17<br>(水) | 小田浦 5 ～ 7              | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                      | 3/1<br>(火)  | 大川内             | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                               |
|             | 小田浦 1 ～ 4              | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                      |             | 宮崎・湯南団地         | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/18<br>(木) | 横居木<br>田浦 3 ・ 4        | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                      | 3/2<br>(水)  | 高岡・古石           | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                               |
|             | 田浦 1 ・ 2               | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                      |             | 湯南              | 午後 1 時<br>～午後 3 時  |                               |
| 2/19<br>(金) | 田浦町 1 ・ 2              | 午前 9 時 30 分<br>～正午 | 東部保健福祉<br>センター       | 3/3<br>(木)  | 伏木氏・花北<br>諏訪・花東 | 午前 9 時<br>～正午      | 役場本庁舎<br>3 階大会議室              |
|             | 田浦町 3 ・ 4              | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                      |             | 松生・大尼田<br>立川    | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/22<br>(月) | 地区指定なし                 | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                      | 3/4<br>(金)  | 花西              | 午前 9 時<br>～正午      |                               |
|             |                        | 午後 1 時<br>～午後 3 時  |                      |             | 福浦・沖<br>女島西・平生  | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/23<br>(火) | 上原・海路<br>高田辺・内木場<br>簸瀬 | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                      | 3/7<br>(月)  | 田川・桑原           | 午前 9 時<br>～正午      |                               |
|             | 吉尾・市居原                 | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                      |             | 八幡・宮浦           | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/24<br>(水) | 永谷・黒岩<br>大岩 2          | 午前 9 時 30 分<br>～正午 | 大野出張所<br>2 階大研修室     | 3/8<br>(火)  | 向町・本町<br>新町・上町  | 午前 9 時<br>～正午      | 3/10(木)<br>3/15(火)<br>(土・日除く) |
|             | 岩屋川内<br>大岩 1           | 午後 1 時<br>～午後 3 時  |                      |             | 道川内・乙千屋         | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/25<br>(木) | 白石・告・塩浸                | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                      | 3/9<br>(水)  | 鶴木山・計石          | 午前 9 時<br>～正午      |                               |
|             | 天月・白木                  | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                      |             | 白岩・芦北           | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |
| 2/26<br>(金) | 市野瀬・國見                 | 午前 9 時 30 分<br>～正午 |                      | 地区指定なし      |                 | 午前 9 時<br>～正午      |                               |
|             | 大野                     | 午後 1 時<br>～午後 3 時  |                      |             |                 | 午後 1 時<br>～午後 4 時  |                               |

## ●夜間申告受付

期間：2月22日(月)～3月4日(金)※土・日除く  
受付時間：午後6時～午後7時

場所：役場本庁舎 1 階税務課

- ◇ 出張申告期間中は、申告会場に職員が出ており、本庁税務課では少人数での対応になります。申告以外の用件で来庁する人も多い時期ですので、夜間申告時以外の役場税務課での申告は受付できません。お住まいの地区以外の申告受付日でも申告できますので、各申告会場をご利用ください。それでも時間の都合がつかない人は、夜間申告受付や地区指定なしの期間をご利用ください。
- ◇ 田浦基幹支所での申告受付は行っていないのでご注意ください。

**申告受付期間**  
2月16日(火)から  
3月15日(火)まで  
(土・日は除く)

※期間前の申告は  
受付できません

## 申告が必要な人

- (1) 勤務先から町に給与支払報告書の提出がない人、年末調整が済んでいない人
- (2) 給与・公的年金以外に所得がある人（農業・不動産・配当・譲渡・雑所得など）
- (3) 2力所以上から給与の支払いを受けている人
- (4) 給与所得者で、前年中に退職し再就職していない人
- (5) 扶養控除、医療費控除、その他諸控除の申告をする人
- (6) 税法上、誰の扶養にもなっていない人
- (7) 町外に居住する人の扶養親族となっている人
- (8) 住所や居所が町外にあり、町内に事務所や家屋敷を持っている人

※前年の収入が無かった人でも、国民健康保険税の軽減判定や所得証明の発行、その他行政サービスに税申告の必要がある場合がありますので申告をお願いします。

## 申告の際に必要なもの

- (1) 印鑑（認印で結構です）
- (2) 所得を証明する資料（源泉徴収票、事業主の支払証明書、収支明細書など）
- (3) 各種控除を受ける人はその証明書・領収書（医療費、生命保険料、国民年金保険料など）
- (4) 障害者控除を受ける人は障害者手帳など
- (5) 所得税の還付申告をされる人は、本人名義の還付口座の分かるもの（通帳など）

## ！ 申告を円滑に行うための2点に特に注意してください。27年中の支払分が対象

- ① 医療費の領収書は人・医療機関ごとに分け、それぞれ金額を合計しておいてください。
- ② 農業や営業などの事業所得、不動産所得、山林所得については経費の領収書は種類別に整理してください。平成26年1月以降帳簿を作成することが義務付けられています。簡易な帳簿でもかまいませんので申告会場にお持ちください。

## 税務署からのお知らせ

◎国税電子申告・納税システム「e - T a x」について  
「e - T a x」を利用することにより、所得税や消費税など国税の申告納税、法定調書の提出などの申請・届出が事務所や自宅に居ながらにして、インターネットで行うことができます。ぜひご利用ください。

※問い合わせ先 八代税務署  
☎0965（32）3141（自動音声案内）



# 町県民税申告のお知らせ

※問い合わせ先 税務課 住民税係  
☎(82)2511(内線121・122・123)



ハウス内を内覧し試食する蒲島知事と竹崎町長



テープカットで開所を祝う関係者

## 第1弾の高設いちごハウスが開所

農業経営に参入するJAあしきたの挑戦

JAあしきたが直接農業経営を行う高設いちごハウスの開所式が12月11日、花岡北の現地圃場で行われました。開所式には蒲島郁夫熊本県知事や竹崎町長など関係者約50人が参加し、テープカットで開所を祝いました。

この高設いちごハウスはJAの農業参入モデル事業として町と県の補助金を利用して作られました。JAあしきたの農業参入は県内のJAとして初めての取り組みで、今後、担い手育成のための農業研修や雇用創出にも期待がかかります。

JAあしきたの丁道夫代表理事組合長は「農協が初期投資のリスクを取って、収益性の高いやり方を確立することで、担い手も安心して取り組めるのではないでしょう」と話しました。

### 高設いちごハウス概要

施設内にはいちごの生育を促進する赤色LED電球や二酸化炭素濃度や温湿度を調節する装置など、生産性を高める環境制御技術が導入されています。

- ◆面積 約1,900㎡
- ◆総事業費 約6,740万円  
(うち町補助金2,960万円)

## 第6回グリーンカーテンコンテスト 優秀作品決定

昨年夏に行われた第6回グリーンカーテンコンテストの優秀作品が決定し、受賞者には賞状と副賞が贈られました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

### 【個人の部】

- 第1位 坂除 アサ子(市野瀬)
- 第2位 山田 政昭(小田浦5)
- 第3位 田中 正(大野)
- 特別賞 内田 喜一(大川内東)
- 特別賞 宮崎 康次郎(豊岡)

### 【団体の部】

- 第1位 ハートフルゆうあいであいクラブ
- 第2位 グループホームつわぶき
- 第3位 吉田薬店
- 特別賞 大野小学校
- 特別賞 大野公民館

坂除アサ子さんの作品



ハートフルゆうあいの作品



## フェア

### みなまたあしきた海老いろ色フェア

うたせ船で獲れる「足赤えび」や「石えび」を使ったえび料理が味わえるフェアが開催されます。芦北・水俣地域の16店舗で趣向を凝らしたメニューを提供します。食事券が当たるスタンプラリーや足赤えびが当たるアンケートもあります。

▶期間 1月30日(土)～3月6日(日)まで

### \*問い合わせ先

水俣芦北地域観光推進協議会  
☎(82)4445

## 届出

### 看護師などの免許を持ちながら働いていない人の届出制度

平成27年10月から保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ちながらこれらの仕事に就いていない人は「熊本県ナースセンター」へ届け出ることになりました。届け出ることにより研修や就職相談などの支援が受けられます。

パソコン、スマートフォンを利用しWEB(届出支援システム「とどけるん」)でも届け出ができます。

▶届出事項 氏名・連絡先・生年月日・免許情報

### \*問い合わせ先

熊本県ナースセンター  
☎096(365)7660  
(公益社団法人熊本県看護協会内)

## 保険

### 万一に備えてスポーツ安全保険に加入しましょう

平成28年度スポーツ安全保険加入の受付が3月から始まります。スポーツ・文化・ボランティア・地域活動団体は万一のケガに備えて保険に加入しましょう。

- 加入条件 4人以上の団体
- 対象 団体での活動中や団体活動への往復中の事故
- 内容 傷害・賠償責任・突然死葬祭用保険
- 掛金 中学生以下は800円から、高校生以上は活動内容によって金額が異なります。

### \*問い合わせ先

スポーツ安全協会熊本県支部  
☎096(213)9015

## 相談

### 過去に子宮頸がんワクチンなどで何らかの症状がでた人は相談を

平成25年3月31日までに、市町村の助成により下記のワクチンを接種後、何らかの症状があり医療機関を受診した人で、接種との関連性が認められると医療費・医療手当が支給される場合があります。心当たりのある人は至急ご相談ください。

### ▶対象ワクチン

ヒトパピローマウイルスワクチン(子宮頸がん)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン

### \*相談・問い合わせ先

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
☎0120(149)931  
または☎03(3506)9411

## 募集

### 熊本県市町村総合事務組合 事務局職員募集

### ■募集職種および人数

行政職(大卒程度) 1人程度

### ■受験資格 次のいずれかに該当する人

- ① 平成元年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた人
- ② 平成6年4月2日以降に生まれた人で大学を卒業または平成28年3月末までに卒業見込みの人(同等と認める人を含む)

■申込期間 1月25日(月)～2月19日(金)

■1次試験日 2月28日(日)

■試験会場 熊本県市町村自治会館

### \*問い合わせ先

熊本県市町村総合事務組合 総務課  
☎096(368)0011

## 講習

### グラッとくる前に! おトクな耐震改修方法お教えします

県内の4戸に1戸の住宅は耐震性が不足すると推定されています。①熊本の地震災害の危険性、②低コストな改修方法を分かりやすく紹介します。

▶日時 2月28日(日)午後1時30分  
▶場所 桜の馬場 城彩園(熊本市)多目的交流室  
▶申込期限 2月24日(水)※先着順

### \*申込・問い合わせ先

熊本県 建築課  
☎096(333)2535

## お誕生おめでとう

H27.12. 1～12.31 受付分（敬称略）受付件数 10 件

| 氏 名                   | 出生日   | 性別 | 保護者 | 区    |
|-----------------------|-------|----|-----|------|
| 百田 來叶 <sup>らいと</sup>  | 11.21 | 男  | 祐平  | 田浦町2 |
| 田口 琥伯 <sup>こはく</sup>  | 11.26 | 男  | 信之介 | 白岩   |
| 平生 悠陽 <sup>ゆうひ</sup>  | 11.29 | 男  | 孝幸  | 平生   |
| 上村 専心 <sup>せんしん</sup> | 12. 5 | 男  | 光   | 田浦町1 |
| 中村 優杏 <sup>ゆうあ</sup>  | 12. 7 | 女  | 泰久  | 湯浦南  |
| 今村 灯里 <sup>あかり</sup>  | 12. 8 | 男  | 郁己  | 道川内西 |
| 本村 ゆず <sup>りさ</sup>   | 12. 8 | 女  | 蓮   | 田浦4  |
| 元村 莉咲 <sup>えりま</sup>  | 12.13 | 女  | 啓輔  | 大野   |
| 吹本 恵麻                 | 12.28 | 女  | 勲一郎 | 大川内西 |

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。  
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課  
秘書広報係までご連絡ください。

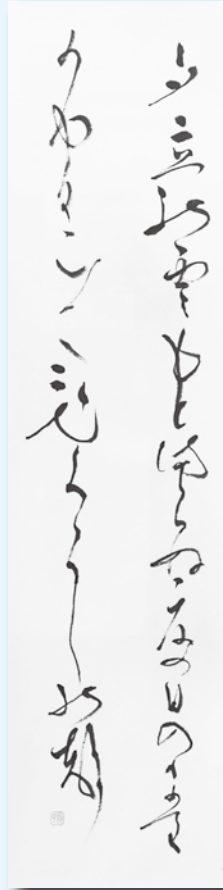
## ご冥福をお祈りします

H27.12. 1～12.31 受付分（敬称略）受付件数 30 件

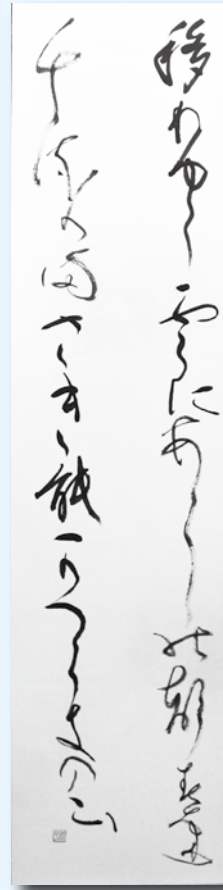
| 氏 名    | 死亡日   | 年齢 | 区    |
|--------|-------|----|------|
| 清田 カズエ | 11.30 | 89 | 乙千屋  |
| 榊 正    | 11.30 | 99 | 向町   |
| 平野 千里  | 12. 1 | 86 | 國見   |
| 須本 ユミ子 | 12. 2 | 84 | 計石西  |
| 釜 達男   | 12. 2 | 90 | 女島西  |
| 山内 晴子  | 12. 3 | 80 | 湯浦北  |
| 板崎 チカ  | 12. 5 | 83 | 海浦2  |
| 池田 キミエ | 12. 5 | 90 | 沖    |
| 小崎 敦   | 12. 6 | 69 | 女島西  |
| 竹本 ナミエ | 12. 8 | 92 | 小田浦4 |
| 浅田 ミツノ | 12. 9 | 89 | 大野   |
| 仲田 春子  | 12. 9 | 96 | 白岩   |
| 鷹野 幸廣  | 12.11 | 39 | 田浦町1 |
| 百原 高春  | 12.11 | 85 | 田浦4  |
| 釜 實夫   | 12.12 | 77 | 沖    |
| 宮坂 一郎  | 12.13 | 64 | 田浦町1 |
| 田中 邦義  | 12.15 | 91 | 國見   |
| 塩倉 ミツエ | 12.19 | 87 | 塩浸   |
| 森下 サノ  | 12.22 | 94 | 豊岡   |
| 岩田 タキエ | 12.23 | 98 | 田浦町2 |
| 浪本 森藤  | 12.23 | 83 | 田浦町2 |
| 楠原 ユキモ | 12.25 | 83 | 海浦1  |
| 小崎 實夫  | 12.26 | 66 | 女島西  |
| 橋本 シズ子 | 12.28 | 90 | 黒岩   |
| 四十住 磯松 | 12.29 | 89 | 田浦町3 |
| 前田 俊一  | 12.30 | 75 | 田浦町1 |

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

## 書道（かな）【町民講座】



田中あや子



松下康子

## 編集後記

▼あけましておめでとうございます。年明け早々、子どもから胃腸炎をもらってしまいました。数日間まとめた食事をしなかったで少し胃が小さくなったような気がします。今月号の締め切り前という危ないタイミングでありましたが、家族や職場のみんなに助けられ、なんとか編集集間に合いそうです。仕事をする上では自分の健康はもちろん、家族そろって健康であることが大切だと改めて感じました。（上野）

▼あけましておめでとうございます。今月号の編集作業では担当者に意見を求めながら、「もっと分かりやすくできるのでは」と思いながら締め切りを迎えました。広報係に異動し、「取材が多くて楽しい」と言ってきた人が、人に見せること・伝えることの難しさと技術不足を感じて編集作業でした。この一年、成長できるよう広報の仕事に取り組みたいと思います。今年もどうぞよろしく願っています。（スギ）

## 祝 100 歳おめでとうございます



### 宮崎ミツヲさん（計石西）

宮崎ミツヲさん（計石西）が12月5日、100歳の誕生日を迎え、入所先の介護老人保健施設新清苑で竹崎町長から長寿慶祝金が手渡されました。宮崎さんは慶祝金と花束を受け取ると「ありがとうございます」と感謝の言葉を口にされました。ご家族は「母はぜんざいなどの甘い食べ物が大好きです。またとても花が好きで、よく庭や畑の手入れをしていたのを覚えています。気配りのできる優しい母に育ててもらいました」と話されました。

## 死亡叙勲

旭日単光章  
地方自治功労



故 上村 昇 さん  
（大岩一・享年 86 歳）  
元芦北町議会議員  
昭和 62 年～平成 15 年  
（4 期 16 年在職）

## 叙勲

11月に亡くなられた元町議会議員の故上村昇さんに旭日単光章が贈られ、12月28日、ご家族に伝達されました。上村さんは4期16年にわたり町議会議員として町の発展に尽力されました。

※入賞作品は1月31日まで、あしきた青少年の家および役場商工観光課前に展示しています。



芦北町部門 最優秀賞  
「風に吹かれて」 森口昭十四



青少年の家部門 最優秀賞  
「笑顔と走り」 後藤恵

県立あしきた青少年の家主催・芦北町共催  
あしきたフォトコンテスト  
入賞作品を紹介します（敬称略）

## 町民講座作品紹介

### 絵手紙



宮島 政江

### パッチワーク



佐々木祐子

2016

# 芦北うたせ マラソン大会

出場者募集中

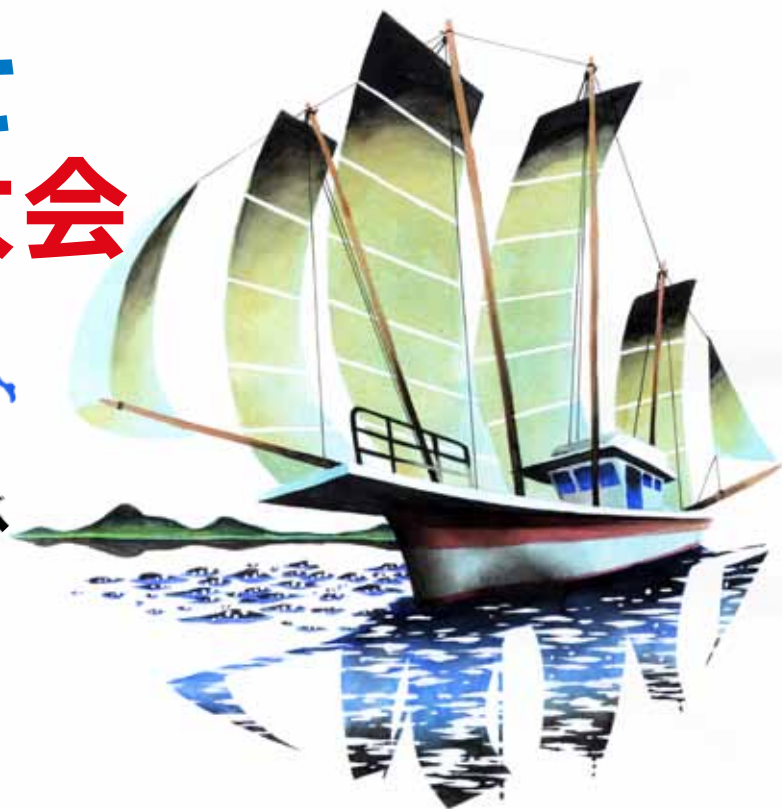
【公式 HP】

芦北うたせマラソン

検索

抽選で豪華賞品が当たる!

- ・観光うたせ船一隻貸し切り特別招待
- ・芦北町特産品、液晶テレビ  
など豪華賞品多数



絵：村枝賢一（芦北町出身・在住）

【期 日】 3月20日(日) (雨天決行)

【場 所】 芦北海浜総合公園

【定 員】 2,000 人

【種 目】 3km / 5km / 10km / ハーフマラソン 【参加資格】 小学4年生以上

【参加料】 小・中学生 1,000 円 / 高校生 1,500 円 / 一般 3,000 円

【申込期限】 2月12日(金)午後5時 ※郵便振替による申込みは  
2月5日(金)処理完了分まで

※先着順にて定員になり次第締め切りますので、お早めにお申込みください。

【申込方法】 商工観光課にある参加申込書またはインターネットで申込みください。

\*申込・問い合わせ先

芦北うたせマラソン大会実行委員会事務局（商工観光課内）

☎ (82) 2511 (内線172・173)

発行日／平成28年1月18日  
発行／芦北町 編集／総務課  
印刷／マシ印刷

(再生紙使用)

芦北町立

美術館だより

星野富弘の詩画と第9回詩画公募展

▼展示期間 2月9日(火)～5月8日(日)

▼開館時間 午前9時～午後5時

▼休館日 第2・第4月曜日

◎現在公募展の作品を募集中です。

締切は1月31日(日)美術館必着です。

◆関連イベント「詩画を描いてみよう!」

富弘さんの詩画を見て、感じたこと、思ったこと、それを詩画にしてみよう、応募してみよう!というイベントです。

▼日時 1月24日(日) 午前9時～正午

▼場所 星野富弘美術館

▼料金 入館料のみ(町内小・中学生は無料)

▼持ち物 筆記用具・水彩絵具



「ねこじゃらし」1981年

\*問い合わせ先

星野富弘美術館 ☎ (86) 1600

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015  
☎ 0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893  
http://www.asnikita-t.kumamoto-sgn.jp